

わかやま医師臨床研修だより 平成22年5月号（第19号）

社会保険紀南病院



社会保険紀南病院は和歌山県の南部に位置する田辺市にあり、紀南地方の中核病院としてプライマリーケアから高度専門医療を担っています。

平成17年に新築移転し、設備、機能がよりいっそう充実した新病院となりました。内装には、床やカウンター等に紀州の檜（ひのき）を使用。各病棟には畳を使った談話スペースを設けるなど、患者様にとって非常に暖かみのある構造となっています。

機能の面では、周辺医療機関との連携体制を強化し、災害拠点病院として救急や災害時に備えた医療体制を整備。地域医療の向上と地域住民に貢献すべく、質の高い、先進的医療の確立を目指しております。

住所：〒646-8588 和歌山県田辺市新庄町46-70 TEL：0739-22-5000

「社会保険紀南病院」のホームページ <http://www.kinan-hp.tanabe.wakayama.jp/>

「紀南こころの医療センター」のホームページ <http://www.kinan-hp.tanabe.wakayama.jp/mhc/>

1 社会保険紀南病院の特色

当院は病床数356床、24の診療科のほか、血液浄化センター、救急センター、心臓センター等の高度専門医療機能を持つ。電子カルテ、フルオーダー、フィルムレス等最新のシステムを整備。ヘリポートを敷地内完備し、とくに県南部広範囲にわたって心疾患、救急、産科疾患、洋上救急等対応している。

（24時間・病院群輪番制導入）

また、新たに地域周産期母子医療センター、地域がん診療連携拠点病院の指定を受け、紀南地方の基幹病院としての役割を果たしている。

2 臨床研修プログラムの特徴

- 専門医としての素養、患者とのコミュニケーションがとれ、患者を取り巻く環境をも包含して診る能力、プライマリーケアから急性疾患に対する反射能力、医療安全への配慮等の養成。
- 初期研修2年間で必修科をすべて経験でき、選択科研修期間を11ヶ月与えることにより将来の方向性を見いだす環境を制定。また、ACLS、放射線画像診断、GPC等多彩なセミナーを定期的開催。
- 周辺医療機関との連携により、住民に密着した医療から急性疾患、手術手技の習得まで広範囲かつ高度な研修内容（特に小児科・循環器・救急）の提供ができる。
- 研修終了後には、引き続き常勤医師として勤務する、関連大学や病院と連携して専門研修へ進む、等個別指導が出来る体制を制定。
- 現在1年次4名、2年次3名、合計7名の研修医が在籍し、日々研修を重ねています。

3 待遇

身分	臨床研修医
給与	日額 14,700 円（月額 310,000 円） 2年次昇給有り

休暇	有給休暇：1年次10日/年、2年次11日/年
社会保険等	全国健康保険協会、厚生年金、雇用保険、労災保険 勤務医賠償責任保険：病院負担で加入
宿舎	職員宿舎有り（満室の場合は住居手当で対応）

4 先輩ドクターからのメッセージ

◇社会保険紀南病院 病院長 山本忠生

紀南病院は60年の歴史のある、患者様に信頼されている地域の中核病院です。初期研修制度ができるまでも、多くの新卒医師が紀南病院で研修を受けました。今でも紀南病院の研修経験者は、「紀南帰り」といわれ、プライマリーケアのできる医師として有名です。

必要な症例のほとんどが最初の半年で経験できるくらいの豊富な症例、年間約20例の剖検数、同じ経営母体の「紀南こころの医療センター」での精神科研修、へき地診療所での地域医療など、自慢のできる研修環境です。日本内科学会認定教育病院であり、小児科、産婦人科に関しても地域周産期母子医療センターとして年間約900例の出産と小児救急を担当しています。地域医師会の先生も参加するCPCや医学講座を毎月開催しています。研修医が企画したモーニングカンファも毎週木曜日早朝に開催しています。また、ACLS講習をはじめとする各種研修会・学会発表への助成、研修医の希望に応える柔軟なカリキュラムなど病院をあげて研修活動をサポートしています。

マッチ率は高く初期研修が始まって以来、毎年研修医を受け入れています。時には研修医同士でダイビング、魚釣り、温泉めぐりや山登りも楽しんでいます。患者の心を理解できる医師になる第一歩は、自然の豊富なこの地でプライマリーケアを研修することです。

2005年に新築移転した紀南病院を初期研修の場として選択される皆さんを大歓迎します。

◇社会保険紀南病院 2年次研修医 村山一宏

始めまして。研修医として勤務している2年目の村山一宏です。僕は6年の時先輩の紹介でこの病院を見学に来て、研修を受けることに決めました。皆さんは何を病院見学する時に見ていますか？この文章が皆さんの病院選びの参考になればと思います。

この病院を見学に来た時に感じた事は興味があれば手技的な事も含め何でもやらせてくれる事です。僕は整形外科志望なのですが大学病院では3年目のレジデントがやっていた手技的な技術を1年目でも積極的にさせてもらえると感じ、実際研修で回ってその通りでした。そして他科の先生にも分からない事があれば聞きやすい点もこの病院の特徴です。最初は試験の知識はあっても臨床の知識はほとんどありません。気軽に考えを聞ける先生がたくさんいる、というのは実際働いてみて本当に助かる場面が多くこの点も良かったなと感じています。

あとは病院が移転したてで場所が良く綺麗であり、電子カルテが導入されている事もこの病院の特徴です。又病院が海のそばであるため、面接では言えませんでした。サーフィンを始めとするマリンスポーツをやりやすい事もこの病院の魅力の一つだと思います。

その他も紙面の関係で書けない事がたくさんあります。都市部から遠いのが欠点ですが先ずは気軽に見学に来てください。皆さんにもっとこの病院の魅力をお伝えできるかと思っています。そしてその上でこの病院を選んでくれたら先輩研修医としてこれ以上幸せな事はありません。お待ちしております。

5 地域情報・生活情報

田辺市は県南部（紀伊半島の南西側）に位置し、海、山、川とたくさんの自然に恵まれ、冬は暖かく、夏は涼しく、大変過ごしやすい気候の地域です。

世界遺産に指定されている熊野古道やたくさんの温泉地、隣町の白浜には白良浜、円月島などの観光名所はもちろん、ダイビング、サーフィン、キャンプ等アウトドアスポーツが楽しめます。なかでも紀南地方の食材は新鮮でおいしく、グルメツアーと称し県南部あちこちへ出かける研修医もいます。

平成19年11月には阪和自動車道が田辺市まで開通し、交通アクセスもより便利に！

田辺市のホームページ <http://www.city.tanabe.lg.jp/>

「田辺市熊野ツーリズムビューロー」のホームページ <http://www.tb-kumano.jp/>
 （田辺市の5つの観光協会から設立されたホームページ）

「南紀ほんまもん王国」のホームページ <http://www.wakayama-nanki.jp/>
 （田辺市を含む西牟婁地方の観光やグルメなどの情報が満載されたホームページ）

「南紀白浜空港」のホームページ <http://www.aikis.or.jp/~airport/index.html>



（田辺市 ^{なかへち}中辺路・野中一本杉）



（白浜・円月島）

施設の種類	病院から 徒歩圏内	病院から車で3 0分以内	備 考
宿舎		○	
駅		○	JRきのくに線（紀勢本線）「紀伊田辺駅」から 車で約10分
空港		○	南紀白浜空港まで車で約20分 南紀白浜－羽田間は約1時間 1日3便往復
スーパー・コンビニ	○		
ショッピングセンター		○	
映画館		○	